

日米若手クリエイター交流 招へい第2弾 期待の米国若手ファッションデザイナー4名、日本を体感 11月21日、日本の若手デザイナーとのトークセッションを開催!

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、クール・ジャパンの主要分野であるデザイン、ファッション、アニメ、アートの4分野を対象とした「日米若手クリエイター交流」事業を2014年度から実施しています。今回は招へい事業の第2弾として、パーソンズ・デザイナー・オブ・ザ・イヤー・ミネートやアレキサンダー・マックイーンコンテスト優勝など国際的に高い評価を受けている米国の若手ファッションデザイナー4名を日本へ招きます。



7日間の滞在中、参加者はファッションの中心地である東京と、日本伝統文化が今なお息づく京都を訪問します。ファッション業界関係者との交流や伝統文化の体験を通じて、古くから継承される技や素材と最新のテクノロジーが生み出す日本の魅力に触れ、理解を深めることが期待されています。また今後、日本文化からのインスピレーションを活かした作品作りや日本人との共同制作等の可能性を探ります。

11月21日(金)19時から、文化ファッションインキュベーション(渋谷)にて、4月に本事業で米国を訪問した江角泰俊氏(Yasutoshi Ezumi)、伴真由子氏(BANSAN)、森川拓野氏(TaaKK)にもご参加頂き、日米若手ファッションデザイナー対話セッション(一般公開)を実施します。詳細の日程、またイベントへの参加につきましては、資料下部のお問い合わせ先よりご連絡ください。

【招へい期間】: 11月15日(土) ~ 11月22日(土) **【訪問先】:** 東京、京都

【参加者】: サイモン・コリンズ パーソンズ美術大学ファッション学部長等の推薦に基づき選抜 (以下、敬称略)



Joseph Singh (ジョセフ・シン)

最小限の色の対比と配色が特徴。現代的で自信に満ち、自立した、繊細なエッジを持つ女性のための服をデザイン。2013年の「メイド・フォー・ペロニ・ヤング・デザイナー・アワード」では最終選考に選出。「パーソンズ・デザイナー・オブ・ザ・イヤー」婦人服部門にノミネートされ、注目の人物としてStyle.comでも紹介される。学年トップの成績でパーソンズ美術大学を卒業。主要ファッション誌、情報サイト、ブログで度々紹介されている。



Lisa Mayock (リサ・メイオック)

2003年に、ソフィ・ブハイと共に「Vena Cava」を設立。バーニーズニューヨーク、バーグドルフグッドマン、伊勢丹など、世界120以上のショップで販売。エコドマーニ・ファッション・アワード(2005年)、CFDA/Vogue ファッション・ファンド・アワード(2008年)を受賞。ユニクロ、GAP、Via Spigaなどの有名ブランドとコラボを実施。2012年、Vena Cavaと世界的に有名なファッション企業Li & Fung とが提携し、低価格の姉妹ブランド「Viva Vena」を設立。



Paula Cheng (パウラ・チェン)

調査に基づくデザイン、脱構築的ニットウェア、複雑な自由形式ドレーピングを専門とする。修士課程在籍中に、アレキサンダー・マックイーン「Savage Beauty」コンテストで優勝。伊の高級ニット糸会社Lanificio Dell'Olivoが、チェンのMFA卒業制作コレクションに単独で資金を提供。LVMHグループのダナ・キャラン・コレクション、パリのナタリア・プリリなどニットウェアデザインのトップ企業でも活躍。



Jonathan Cohen (ジョナサン・コーエン)

普段の生活からイブニングシーンまで対応する服をコンセプトに、あらゆるタイプの女性たちを魅了。音楽、建築、世界の文化をインスピレーションの源と位置づける。パーソンズ美術大学で学び、ドーリー・チャンやアシュレイ・ヴェリエなどのスタジオで磨いたデザインとパターンメイキングの専門技術を生かし、高級生地と優れたフィット感に関する知識を応用。2011年に自らの名のブランドで婦人服ブランドをニューヨークで設立。

本事業は、日本政府(外務省)が推進する「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流)」の一環として実施しています。http://www.jpf.go.jp/j/intel/youth/index.html

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室(担当:原田) Tel: 03 - 5369 - 6022 / E-mail: Mami_Harada@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当:川久保、麦谷) Tel: 03 - 5369 - 6089 / E-mail: press@jpf.go.jp